



## 平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月14日

上場取引所 東

上場会社名 シンプロメンテ株式会社

コード番号 6086 URL <http://www.shin-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 秀治郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大崎 秀文

TEL 03-5767-1616

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第2四半期の業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	2,606	16.0	141	99.0	142	99.3	88	110.0
27年2月期第2四半期	2,246	18.1	71	△32.5	71	△32.5	42	△30.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	51.33	49.53		
27年2月期第2四半期	24.44	23.54		

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
28年2月期第2四半期	2,077	895			43.1	
27年2月期	1,595	832			52.2	

(参考)自己資本 28年2月期第2四半期 895百万円 27年2月期 832百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年2月期の業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,553	5.7	158	51.8	159	51.0	93	32.1	54.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	1,730,100 株	27年2月期	1,730,100 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	— 株	27年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	1,730,100 株	27年2月期2Q	1,730,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策や日銀の金融緩和政策などにより企業収益や雇用情勢に改善がみられ、緩やかな回復傾向が継続いたしました。しかしながら、国内株式市場は8月に入ると海外市場の軟調の影響を受けるなど、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経済環境の下、当社の主力取引先である外食産業は、7月、8月と売上高は好調であったものの、原材料価格の上昇や人材採用の難化による人件費の上昇が続くなど、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社が展開するメンテナンスサービス事業は、店舗の設備・機器の修理・修繕といった店舗運営には欠かせない業務を当社がアウトソーサーとして担うことによって顧客へ利便性・効率性・経済性を提供しております。メンテナンスのニーズそのものは、設備・機器の存在がある以上、底堅いものがあり、当社としても一層素早く、的確な対応が実現できるように、当社人員の増強による量的強化及び教育研修による質的強化に加え、メンテナンス協力業者のネットワーク拡充を継続して行っております。また営業面におきましては、既存顧客との関係性を高めることを目指した営業活動を強化し、規模及び価格での競争力を高めるよう徹底して推進すると同時に、顧客の多様なニーズに対する新たなメンテナンスの提案・計画・実施を推進しております。

これらのことから当社売上高の大半を占める「緊急メンテナンスサービス」につきましては、既存顧客の取引アイテム及び取引エリアの拡大により順調に受注量が増え、また、夏場特有の空調機器関連の受注増に的確に対応できたことにより、業績は堅調に推移いたしました。

また、突発的な設備・機器の不具合発生を未然に防ぎ、スムーズな運転状況も維持する「予防メンテナンスサービス」につきましては、複数社から大型の案件を獲得したことで、大きく受注数を伸ばしました。

以上のように、売上は順調に伸ばすことができしており、また、前事業年度は上昇傾向にあった原価につきましては、メンテナンス協力業者の見直し等により低下傾向にあります。

上記の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,606,024千円(前年同期比16.0%増)、経常利益142,149千円(前年同期比99.3%増)、四半期純利益は88,802千円(前年同期比110.0%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 1. 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は前事業年度末と比較して482,693千円増加し、2,077,726千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加291,704千円及び受取手形及び売掛金の増加281,785千円によるものであります。

#### (負債)

負債合計は前事業年度末と比較して419,306千円増加して、1,181,775千円となりました。これは主に、買掛金の増加338,507千円、未払法人税等の増加56,090千円及び未払金の増加20,869千円によるものであります。

#### (純資産)

純資産は前事業年度末と比較して63,386千円増加し、895,950千円となりました。これは主に、配当金の支払により25,951千円減少及び四半期純利益の計上により88,802千円増加したことによるものであります。

### 2. キャッシュフローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期累計期間に比べ122,650千円増加し、当第2四半期累計期間末では997,600千円になりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは下記のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は217,068千円(前年同期は3,340千円)となりました。これは主に、税引前四半期純利益142,149千円、売上債権の増加△281,785千円及び仕入債務の増加338,507千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は91,331千円(前年同期は56,295千円)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出100,000千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により使用した資金は25,031千円となりました(前年同期は25,951千円)。これは主に、配当金の支払額25,729千円によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月14日に公表いたしました通期の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際に業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	855,895	1,147,600
受取手形及び売掛金	510,300	792,085
有価証券	50,000	-
商品	22,479	16,943
未成業務支出金	6,650	10,566
繰延税金資産	2,259	7,153
その他	15,864	11,779
貸倒引当金	△1,344	△1,686
流動資産合計	1,462,105	1,984,442
固定資産		
有形固定資産	27,885	40,308
無形固定資産	7,481	5,881
投資その他の資産	97,561	47,094
固定資産合計	132,928	93,283
資産合計	1,595,033	2,077,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	663,256	1,001,763
未払金	44,347	65,217
リース債務	-	2,785
未払法人税等	5,127	61,217
その他	41,294	29,601
流動負債合計	754,026	1,160,584
固定負債		
リース債務	-	12,584
資産除去債務	7,962	8,008
繰延税金負債	481	598
固定負債合計	8,443	21,191
負債合計	762,469	1,181,775
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	229,323	229,323
資本剰余金	187,684	187,684
利益剰余金	413,733	476,584
株主資本合計	830,741	893,592
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,822	2,358
評価・換算差額等合計	1,822	2,358
純資産合計	832,564	895,950
負債純資産合計	1,595,033	2,077,726

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	2,246,121	2,606,024
売上原価	1,773,495	2,029,008
売上総利益	472,626	577,015
販売費及び一般管理費	401,413	435,327
営業利益	71,212	141,687
営業外収益		
受取利息	94	116
受取配当金	12	30
その他	59	442
営業外収益合計	165	589
営業外費用		
支払利息	59	128
営業外費用合計	59	128
経常利益	71,319	142,149
税引前四半期純利益	71,319	142,149
法人税、住民税及び事業税	27,460	58,241
法人税等調整額	1,567	△4,894
法人税等合計	29,027	53,347
四半期純利益	42,291	88,802

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	71,319	142,149
減価償却費	4,519	4,957
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,014	341
受取利息及び受取配当金	△106	△146
支払利息	59	128
売上債権の増減額(△は増加)	△259,627	△281,785
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,598	1,620
仕入債務の増減額(△は減少)	214,936	338,507
未払金の増減額(△は減少)	18,428	20,869
その他	15,974	△6,812
小計	59,919	219,829
利息及び配当金の受取額	115	146
利息の支払額	△59	△128
法人税等の支払額	△56,634	△2,779
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,340	217,068
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△53,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	-	9,000
有形固定資産の取得による支出	△2,987	△945
無形固定資産の取得による支出	△1,287	-
貸付けによる支出	△690	△2,550
貸付金の回収による収入	1,760	1,380
敷金及び保証金の差入による支出	△93	-
敷金及び保証金の回収による収入	-	1,800
その他	2	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,295	△91,331
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	200,000	-
短期借入金の返済による支出	△200,000	-
リース債務の返済による支出	-	697
配当金の支払額	△25,951	△25,729
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,951	△25,031
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,905	100,704
現金及び現金同等物の期首残高	953,856	896,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	874,950	997,600



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、顧客店舗の設備・機器に対するメンテナンスサービスの提供を主軸に事業を展開しており、単一セグメントに属しているため、セグメント情報は記載を省略しております。